



かけはし

第2号の主な内容

1. 緊急時の対応について
2. 災害時の対応について
3. 最新のお薬情報
4. リハビリ検診会について

今回は患者さんから
掲載のご要望を多くいただいた
緊急・災害時の対応について
特集いたします

2024年4月 第2号



緊急時

の対応



緊急時の対応と言っても、体調が悪い時の症状の出方も様々ですし、その症状から何が起きているのか判断するのも難しいと思います。ただ、激しい頭痛・胸痛・呼吸ができないなど、その場から動けないような時、自分の力で病院の受診ができない時は、緊急時と考えましょう。

そのような時は、まずは救急車を呼んでください。救急隊にはご自分の病気やかかりつけ医療機関をお伝えください。状況にもよりますが、可能なら製剤を持参するようしてください。

救急車を呼んでいいのかどうか迷うような場合は、比較的時間がゆとりがある時ですので、かかりつけ医療機関に連絡し相談してください。

ご自身の代わりにご家族が対応される場合もあると思いますので、日頃から話し合っておくと良いです。

また、定期受診時には医療者とも相談しておき、不安点はなるべく解消しておきましょう。



日頃の備え



緊急時に必要な対応を医療者と相談する

- 自宅で具合が悪くなった時
 - ➔ 休日、夜間の連絡先も確認しておきましょう。
- 外出先や旅行先で具合が悪くなった時
- 職場など周りに病気を伝えていない時
- 救急車、救急隊に伝えること
- 家族や同居者と共有しておくこと
 - ➔ 医療者と相談したことを基に、家族や同居者と話し合っておきましょう。
- かかりつけ医療機関が遠方の場合の対応

緊急時カードを携帯する

お薬手帳や診察券と一緒に緊急時カードを携帯しましょう。

お財布やスマホケースなど複数箇所に入れておきましょう。



※緊急カード+

血液凝固障害のある患者です

交通事故、外傷、頭蓋内出血など、緊急の場合は凝固因子製剤の投与などの処置を要しますので、下記の医療機関までご連絡下さい。

緊急時に連絡する医療機関名	医療機関名
〒	〒
市	市
区	区
町	町
番	番
号	号
TEL	TEL

お薬手帳などに貼るシールも作成しました



製剤を変更した、引っ越しをした、お薬手帳を新しくしたなど、変更が生じた場合は、新しいカードのお渡しやシールを再作成しますので、お気軽にご連絡ください。

受診時、薬局利用時、緊急時に役立ちます

フリガナ	※生年月日	年	月	日
◆名前	◆血液型	型	Rh(+/-)	
◆住所	◆電話番号	◆携帯		
◆緊急連絡先	◆性別	◆続柄		
◆薬のトラブル(有・無)	◆アレルギー(有・無)	有の場合は具体的に		
薬(名前と症状)	牛乳	卵	金魚	花びら

◆今までの主な病歴や手術
高血圧 糖尿病(1型・2型) 喘息 肝疾患
心疾患(ペースメーカーを使用中・血液サラサラの薬を服用中)
腎疾患 脳疾患(出血・梗塞・てんかん) リウマチ
消化器疾患 骨格疾患 その他()

◆その他、医師や薬剤師に伝えたいこと、記録など

お薬のことなど自由に書きください

血液凝固障害のある患者です

交通事故、外傷、頭蓋内出血など、緊急の場合は凝固因子製剤の投与などの処置を要しますので、下記の医療機関までご連絡下さい。

医療機関名	北海道大学病院
〒	〒
市	市
区	区
町	町
番	番
号	号
TEL	TEL

氏名.....北太 太郎..... 性別.....男
 生年月日.....1月 XX日.....血液型.....O型
 住所.....札幌市東区南一条二丁目 XX番 XX号
 フリガナ.....北太 太郎
 電話番号.....011-XXXX-XXXX
 携帯.....090-XXXX-XXXX
 緊急連絡先.....北太 太郎
 TEL.....123456789

◆その他、医師や薬剤師に伝えたいこと、記録など

そして、薬剤師をもって身近な存在に。



災害時

の

対応



地震や台風・暴風雪による災害など、様々な災害が起こり得ます。まずは身の安全を確保していただきつつ、状況に応じて避難等検討が必要になります。

災害によってケガをした場合など手当が必要な時は、病院を受診することが望ましいです。特に地震などで頭部の出血をしている時、家屋の下敷きになって頭から出血している時、頭や全身を強く打った、足が動かなくなったなど緊急を要する時は、救急車を呼びましょう。

災害時に対応する医療機関は普段とは異なります。必ず自宅にある製剤を持参するようにしましょう。

そして、日頃から受診の際に災害時の備えについて医療者と話し合っておくこと、ご自身で必要なものをリスト化して準備しておくことが大切です。特に薬手帳や内服薬の予備を用意しておきましょう。



日頃の備え



避難場所について調べる

避難場所は災害種別ごとに指定されています。

- 避難場所と避難場所までの安全な道を確認しておきましょう。
- 実際に避難場所まで行ってみましょう（何分くらいかかるのか、階段や坂があるか）。
 - ➔ お役立ちアイテム：市町村で作成・配布しているハザードマップ（防災マップ）



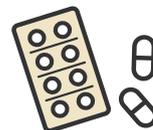
家の中の安全を確保する

- 家具を固定し、安全な空間・スムーズな動線を確保しておきましょう。
 - ➔ 大きな家具は固定する。重い物・割れやすい物は下方に収納する。
 - ガラスに飛散防止フィルムを貼る。すぐ避難できるよう玄関や通路を整理整頓する。
- 就寝時、メガネやスマホ等の必需品や避難時に必要なものを枕元に置いておきましょう。
- 避難時の手順を確認しておきましょう。
 - ➔ いざというときスムーズに行動できるようシミュレーション！



非常時に必要なものを日頃から備蓄する

- 非常持出品：持ち歩ける重さにしておきましょう。
 - ➔ 治療薬、お薬手帳、懐中電灯等の避難グッズ、貴重品、生活用品、非常食・飲料水 など
- 備蓄品
 - ➔ 食料・飲料水は、3日間程度を想定しておきましょう（発災直後は物資の支援が届きにくい）。
- 冬の寒さへの備えも忘れずに！



しっかり準備することで、気持ちに余裕が生まれます。各自治体のホームページに防災情報が掲載されていますので、地域の情報を確認しておきましょう。

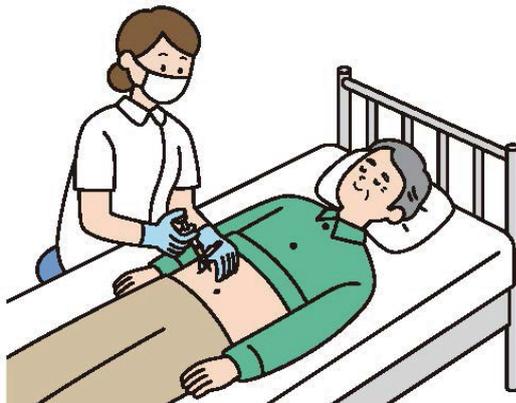




最新のお薬情報

抗 HIV 薬は毎年のように新しいものが発売されております。昨年 2023 年 9 月にもシュンレンカという抗 HIV 薬が発売されました。シュンレンカはカプシド阻害剤といって、これまでの抗 HIV 薬とは異なる新しい作用機序をもったお薬なので、従来の抗 HIV 薬に薬剤耐性ができていても効果があるとされています。また、シュンレンカは半減期が極めて長く、半年に一回の投与でよいお薬です。投与法は左右のお腹に 1 本ずつ皮下注射をします。ただし、シュンレンカの適応となるのは、現在の抗 HIV 薬でウイルスを

十分に抑えきれない方です。また、シュンレンカはこれだけで使用してお薬ではなく、既存の薬で最も効果のある組み合わせの抗 HIV 薬にシュンレンカを追加するというものです。現時点でシュンレンカの適応となる患者さんは少ないと思いますが、薬害被害者の皆様は、抗 HIV 薬開発当初からの長期間の治療で薬剤耐性ができてしまっている方も少なくありませんので、新しい作用機序のお薬が開発されたことは今後の安心にもつながるかと思えます。



イラスト出典：GILEAD 冊子 シュンレンカによる治療を受けられる方へ



令和 6 年度もリハビリ検診会を行います

昨年に引き続き、今年度も個別リハビリ検診と集合リハビリ検診会（10 月 19 日[㊥]）のハイブリッドでの開催を予定しております。詳細が決まりましたら改めて受診の際などにご案内いたします。

年に 1 回は関節可動域や歩行速度などを測定して体の状態を確認しましょう。

また、定期的なりハビリ（運動）を行って、体力・筋力を維持できるように心掛けましょう。



発行元・お問い合わせ先

北海道大学病院 相談室
札幌市北区北14条西5丁目
TEL：011-706-7025

WEB サイトからも閲覧可能です

